平成30年度兵庫県老人クラブ連合会事業報告

第1 基本方針

人口が減少する時期を迎え、団塊の世代と呼ばれる方々が高齢化する中で、元気な高齢者には社会の支え手として引き続き活躍が期待されている。こうしたことから、「健康」「友愛」「奉仕」の三大運動のもと、健康寿命をのばす継続的な健康活動とともに、地域で助け合い・支え合いの活動を行ってきた老人クラブに対しては、これまでの活動経験を生かせる「地域支援事業」への参画等、安心して暮らせる地域社会づくりの担い手として、地域ニーズに応じた活発な活動が期待されている。

また、老人福祉法制定当初と現在とでは、社会の状況や価値観は大幅に変わっていることから、社会の変化に対応した今日的な「老人クラブのあるべき姿」を追求し、会員増強運動等において反映していくことが求められる。

公益財団法人兵庫県老人クラブ連合会は、社会に開かれ信頼される老人クラブとして、高齢者の健康寿命を延ばす健康づくりや介護予防活動、ひとり暮らし・高齢者夫婦世帯への声かけ等の友愛活動、並びに「新地域支援事業」における生活支援の担い手としての参加、子育て支援等次世代の育成や見守りに取り組んだ。さらに、東日本大震災、7月豪雨災害等の被災地支援活動、高齢者の交通安全、高齢消費者被害防止、美化・環境にやさしい活動等も推進した。

また、市町老連会長研修会やスポーツ大会の開催等により、ブロック・市町老連間の交流を図るとともに、先駆的な取組事例をホームページなどを通じて情報発信するなど、市町老連や地域の老人クラブが、単独では実施しにくい諸活動を支援した。

さらに、組織の基盤である会員の増強に取り組む「2.5万人会員増強運動」に関し、運動5年目(平成30年度)は、全国と同様、減少傾向ではあるものの、各市町老連においては、会員増強に向けた精力的な取り組みが展開された。平成30年度は運動の最終年度として、解散防止、新規会員開拓や未結成地域での新規クラブ立ち上げ等各地域での運動課題を検証のうえ、「魅力ある老人クラブづくり、クラブの活性化」を念頭に、会員増強運動を積極的に推進した。

第2 重点事業

- (1) 高齢者の健康づくり・生きがいづくり事業の推進
- (2) 高齢者の福祉増進のための人材育成及び普及啓発事業の推進
- (3) 高齢者問題に関する調査・研究事業の推進
- (4) 市町老人クラブの強化育成事業の推進

第3 事業内容

1 高齢者の健康づくり・生きがいづくりに関する事業

(1) 健康づくり・介護予防事業

県下9ブロックの老人クラブ連絡協議会と共催で高齢者の健康づくり・介護予防の 推進を目的とした研修会や実践活動等を実施した。

ブロック名	開催日	開催地	参加者数	内 容
阪神南	H30年11月28日	西宮市	304名	健康講座「天候と健康」
阪神北	H30年10月22日	三田市	140名	グラウンド・ゴルフ大会
東播磨	H31年1月30日	明石市	94名	健康づくり・介護予防研修会 ・講演 ・健康体操実体験
北播磨	H30年7月12日	加西市	94名	認知症の正しい理解とその対処
中播磨	H30年10月30日	神河町	177名	グラウンドゴルフ大会
西播磨	H31年2月18日	たつの市	61名	高齢者の健康づくり~心と身体の 健康体操
但 馬	H30年11月6日	豊岡市	166名	グラウンド・ゴルフ大会
丹波	H30年7月2日 11月16日	篠山市 丹波市	63名 62名	地球温暖化防止についての研修 「アロマ・メディカルハーブ講習会
淡路	H30年10月15日 11月21日	洲 本 市 南あわじ市	370 人 600 人	スポーツ振興大会 グラウンドゴルフ大会

(2) 若手委員が取り組む老人クラブ活性化事業の推進

県下の老人クラブ活動の活性化、強化のため、若手委員が協力して取り組む活動の促進を図ることを目的とし、各ブロックの若手委員が中心となり、いきいき クラブ体操等の普及を含め事業を実施した。

丹波ブロックのパン作り体験教室



ブロック名	開催日	開催地	参加者数	内 容
阪神南	H31年3月20日	尼崎市	73名	ウォーキング講習会
阪神北	H30年12月12日	宝塚市	30名	からだの歪み・バランス測定会
東播磨	H30年10月2日	播磨町	98 名	「笑いヨガ」笑いの体操とヨガの呼吸 法を組み合わせた健康法
北播磨	H30年8月10日	三木市	68名	シャッフルボード交流大会
中播磨	H30年12月10日	市川町	35 名	ニュースポーツの体験 マグダーツ、フリーブロー、トリコロ キューブ、フロッカー、ビーンボウリ ング、スロットボール
西播磨	H31年2月21日	相生市	66 名	百歳体操・体力測定・室内カーリング
但 馬	H30年9月28日	養 父 市朝 来 市	42 名	ふるさと学習会「日本遺産『鉱石の道』 を巡る」
丹 波	H30年11月16日	丹波市	62 名	パン作り体験教室
淡路	H30 年 11 月 20 日 12 月 11 日 H31 年 2 月 26 日	南あわじ市 洲 本 市 南あわじ市	900名	グラウンドゴルフ大会 ゲートボール大会・囲碁ボール大会 芸能発表会

(3) 第5回健康ウォークラリー県大会の開催

高齢者の健康増進、自然観察や史跡巡り、まちの探索を楽しみながら交流の輪を 広げ、南あわじ市老連及び淡路ブロック老連協の協力のもとで開催した。

○ 開催日 平成30年11月8日(木)

○ 開催場所 南あわじ市福良地区公民館

(南あわじ市福良甲)

○ 参加者数 43 チーム(各5名)215名

総参加者数 297 名

〇 内 容

史跡などの 5 ケ所の観察ゾーンでの問題や チェックポイントでのゲームやまちの人に「自 慢するところは何か」等をインタビューする取 CP「力をあわせて天高く積もう」



組みもあり、時間を2時間45分にあらかじめ設定し、楽しみながらチームのコミュニケーションが図れるよう企画した。ゴール前で南あわじ市老連女性部が玉ねぎスープで接待し喜ばれた。

○ 競技結果

第1位: 尼崎市老連(尼崎市)

第2位: 古代遺跡(播磨町)

第3位: 香美(香美町)

(4) 第6回グラウンド・ゴルフ県大会・交流戦の開催

高齢者の健康維持増進と会員相互の親睦を深め、 交流の輪を広げることを目的に、 篠山市老連及び丹波ブロック老連協の協力のもと開催した。

○ 開催日 平成30年10月10日(水)

○ 開催場所 篠山市立篠山総合スポーツセンター (篠山市郡家)

○ 参加者数

・県大会(団体) 40 チーム(各 6 名) 240 名

· 交流戦 (個人) 102 名

・スタッフ等 約38名

○競技結果

· 県大会(団体)

優 勝:淡路一宮(淡路市)

準優勝 : 新定老人クラブ (加東市) 第 3 位 : 古沼老人クラブ (高砂市)

• 交流戦 (個人)

優 勝: 奥井 幸雄(播磨町) 準優勝: 堀 明(西脇市) 第3位: 井上 信好(加西市)



(5) 高齢者ニュースポーツ活動の促進

高齢者の健康維持増進のため体力測定、スポーツを通じて地域住民との交流による 生きがいづくりや外出機会、社会参加の促進を目的に気軽に誰もが自由にできる生涯 スポーツとしてニュースポーツの普及に努めた。

(6) みずほ教育福祉財団助成事業「老人クラブ介護予防・健康づくり支援事業」の実施 リーダー養成を通し市町老連の組織強化やキャンペーンイベントを通じた老人クラ ブPRと会員増強をねらいとして、3市町老連が介護予防・健康づくりに関する総合 的な学習を、モデル的に取組んだ。

モデル老連 : 三田市老人クラブ連合会 豊岡市老人クラブ連合会 太子町老人クラブ連合会

- (7) 高齢者による地域の子どもの見守り、防犯、消費者被害・詐欺対策、美化・環境 にやさしい活動、交通安全指導などの社会貢献活動の推進
 - 1) 子どもの見守り活動への取組み 学童の登下校時の交通安全の見守りと声かけや公園などで遊ぶ子どもたちとの 交流や見守り活動に取組んだ。
 - 2) 消費者被害・詐欺対策への取組み

振り込め詐欺(オレオレ詐欺、還付金詐欺、投資詐欺等)や悪質商法などの防犯 啓発活動を展開すると共に、各種研修会や広報紙「きずな」、ホームページによる 広報・情報提供等を通じて活動の普及啓発に努めた。

3) 美化・環境にやさしい活動への取組み

住み慣れた街をより美しくすみよいまちづくりを目指し、公園、道路、寺社等の公共的施設等において、清掃、除草、樹木の剪定、花壇づくりによる花いっぱい運動や資源ごみの回収、不用品のリサイクル運動等美化・環境にやさしい活動に取組んだ。

4) 交通安全対策への取組み

各種研修会や広報紙「きずな」、ホームページ等を通じて交通安全の普及啓発に 努めた。

- (8) 祖父母世代による育児や子育て支援活動、在宅福祉を支える友愛活動等による地域の安全・安心暮らしづくりの推進
 - 1) 子育て支援活動について

地域の伝統行事や昔遊びの伝承、子ども達との餅つき大会や、花・野菜づくり、 スポーツ交流等祖父母世代と孫世代とのふれあい世代間交流により、すこやかな 子育て支援活動に取組んだ。

- 2) 友愛活動等による地域の安全・安心暮しづくりの推進
 - 一人暮らしや寝たきり高齢者、高齢者世帯、施設入所者のお見舞い訪問等により、声かけや話相手、見守り、安否確認、外出支援など友愛活動を展開し、閉じこもり防止や孤独死予防などに取組んだ。
- (9) 「老人の日(9月15日)・老人週間(9月15日~21日)」「社会奉仕の日(9月20)日」 における実践活動の推進

「老人の日(9月15日)・老人週間(9月15日~21日)」は、老人クラブが展開する「健康・友愛・奉仕」の全国三大運動を中心として諸活動を行った。

また、老人週間を契機に全国一斉の「社会奉仕の日(9月20)日」に公園、公共施設

などの清掃、花づくり等の美化、資源ごみの回収などの環境にやさしい活動にも、関係団体と連携をとりながら、活発な社会貢献活動を展開した。

2 高齢者の福祉増進のための人材育成及び普及啓発に関する事業

(1) 兵庫県高齢者の集い

兵庫県との共催により、第一部の式典では、90歳以上の高齢者特別賞をはじめ老人 クラブ育成功労者、優良老人クラブ等の知事表彰及び県老連会長表彰、並びに健康づ くり・介護予防活動など5つの実践活動推進の取組についての大会宣言を行った。第 二部では、老人クラブによるサークル活動の成果を発表した。

- 開催日 平成30年9月18日(火)
- 開催場所 兵庫県公館
- 参加者数 約600名
- 〇 内 容

第1部 式典

- · 知事表彰 · 県老連会長表彰
- ・大会宣言 県老連評議員・女性副委員長 竹村 香織

第2部 サークル活動発表

- ・楽器演奏 宝塚市老連「HSC(花のみちシニアクラブ)楽器部会」
- · 三味線演奏 芦屋市老連「三味線教室」

(2) 兵庫県知事と県老連との意見交換会

兵庫県高齢者の集い開催前 に、「兵庫県 知事と県老連との意見交換会」を開催し、 地域の活動や課題について、9ブロック老 連代表と県老連女性・若手委員長が発表し 知事から助言がありました。



老人クラブでは、会員数が減少傾向にあ

る中で地域の担い手として、クラブの活性化と会員加入増進運動に取組み、一層の 組織強化が求められている。

そこで地域の老人クラブの力を活かす方策を模索する一助とし、情報交流を深め、 これからの老人クラブを共に考えた。

1) 市町老人クラブ連合会会長研修会

- 開催日 平成30年7月10日(火)~11日(水)
- 開催場所 舞子ビラ神戸
- 参加者数 市町老連の会長 37名
- 〇 内 容
 - ◇ 課題提起「老人クラブの現状及び県老連の組織及び取組み」

兵庫県老連専務理事兼事務局長 小前 裕一

◇ 事例発表 ① 「高砂市老連の単位クラブ休・廃止対策について」高砂市老連会長 増田 腎臓





② 「会員増強に向けて」 加東市老連会長 福島 俊夫

- ◇ グループ討議「単位クラブが休止・ 廃止にならないためにすべきこと」
- ◇ 全体会
- ◇ いきいきクラブ体操
- ◇ 行政説明「兵庫県の高齢者施策と老人クラブへの支援について」

兵庫県高齢政策課企画調整班 班長 北條 龍作



◇ 講演

「男女共同参画社会の実現に向けて-老人クラブへの期待-」

兵庫県生きがい創造協会理事長 柳瀬 厚子

2) 市町老人クラブ連合会女性・若手リーダー研修会(拡大4ブロック)

市町老連の女性・若手リーダーを対象として、今後の老人クラブの運営・活動の中心的役割が担えるようリーダーを養成する研修会を県下 4 ケ所でワークショップ方式で開催した。

ブロック名	開催日	開催地	参加者数
阪神南・阪神北	30年9月10日(月)	伊丹市	44名
東播磨・北播磨・淡路	30年7月17日(火)	加古川市	71名
中播磨・西播磨	30年7月20日(金)	たつの市	50名
但馬·丹波	30年7月24日(火)	養父市	38名

3) 新任会長・新任事務局長(担当者)等研修会

老人クラブ活動の円滑な支援にあたるため、市町老連の新任会長・事務局長(担当者)を対象に開催した。

- 開催日 平成30年5月31日(木)第1回評議員会終了後
- 開催場所 兵庫県民会館
- 参加者数 市町老連新任会長・事務局長担当者 19 名
- 〇 内 容
 - ◇「老人クラブの現状及び県老連組織及び取組み」

兵庫県老連専務理事兼事務局長 小前 裕一

◇「平成30年度老人クラブに対する補助等について」

兵庫県高齢政策課企画調整班長 北條 龍作

(4) ふれあいの祭典(健康福祉まつり) 出展参加

明石市で開催された「ふれあいのフェスティバルin東播磨」における健康福祉まつり」に東播磨ブロック老連と県老連女性・若手委員が出展参加した。

- 開催期間 平成 30 年 10 月 20 日 (土) ~21 日 (日)
- 開催場所 兵庫県立明石公園東芝生広場
- テ マ 「チャリティバザー・美味しい物・楽しい遊び!」

〇 内 容

- ・県老連: 各市町から提供された商品を、 チャリティバザーで販売
- ・東播磨ブロック: フランクフルト、籠谷の卵販売、割り ばし鉄砲の体験、コマ回しやけん玉等 の昔遊び、輪投げの体験等



(5) 広報紙「きずな」の発行及びホームページによる広報・情報提供

県老連、市町老連が行う研修会や大会、健康づくり・介護予防活動、子育て支援、 友愛・奉仕などの地域貢献活動、ユニークな活動の取組事例紹介等を広報紙「きずな」 及びホームページに掲載すると共に、行政からの高齢者福祉関連情報、交通安全、消費者被害防止等の広報・情報提供による普及啓発にも積極的に取り組んだ。

1) 広報紙「きずな」の発行

- · 発 行:年2回(10月、3月)各約12万部
- ・配布先:各市町老連、全国都道府県市老連、県・県議会・市町福祉行政機関、 福祉関係団体、県内高齢者大学、県立図書館等

2) ホームページの充実

老人クラブの組織や活動を紹介し、「ブロック・市町老連等の活動」ページには、 年間を通してブロック・市町老連が直接更新し速報性を活かし、タイムリーな情報 発信等により広報活動の充実に努めた。

(6) 老人クラブ会員章の普及

老人クラブの会員意識の高揚や連帯感の醸成をより一層促進するため、「会員1個」 を目標に会員章の普及を図り、老人クラブの発展に向け、老人クラブ会員による拠金 活動を行った。

◇ 普及数 会員章 平成 30 年度 52 個 累計 147,824 個

3 高齢者問題に関する調査・研究事業

(1) 老人クラブ関係資料集の作成

県老連事業運営の円滑な推進と老人クラブの活性化等に資することを目的に、県 老連の概要や定款、事業計画をはじめ、関係法令、規程、通達等とともに、高齢者 に関する、全国・兵庫県の諸統計資料等をとりまとめた資料を作成した。

平成30年6月 200部(各市町老連へ配布)

4 老人クラブの強化育成に関する事業

(1) 老人クラブ会員加入促進活動の推進

全老連の平成 26 年度から「老人クラブ『100 万人会員増強運動』が全国的に展開してきたことを踏まえて、県老連では平成 30 年度まで兵庫県老人クラブ「2.5 万人会員増強運動」の取組みを行ってきた。各市町老連では積極的な取り組み取組みが展開されたものの減少傾向に歯止めがかからなかった。

解散・休会クラブ防止のため、一つの手立てとして、会議・研修会等で女性会長の

必要性や組織体制強化を図るため、若手委員が役員会に参加し意見提言ができる体制づくりの必要等を訴え促した。

今後も課題の点検・対応により、休会・解散クラブを防ぐことを目指して組織の活動基盤である会員増強を積極的に推進する。

	平成 27 年 4 月 1 日	平成 28 年 4 月 1 日	平成 29 年 4 月 1 日	平成 30 年 4 月 1 日
クラブ数	4,058 クラブ	3, 988 クラブ	3,877 クラブ	3,838 クラブ
会員数	234,048 人	226, 359 人	218,603 人	212,048 人

(2) 市町老連の活動に対する支援

1) ブロック地区強化費の活用

老人クラブ活動組織の活性化等を図るために各ブロックに対し、地区強化費(1ブロック平均18万円×9ブロック)を助成した。

ブロック内市町老連の連携を密にするため、ブロック主催協議会・交流会を開催 し、「ブロック地区強化費」を効果的に活用した。

- ① ブロック連絡協議会(各ブロック4回程度)
- ② 女性交流会・研修会(各ブロック2回程度)
- ③ 若手交流会・研修会(各ブロック2回程度)

2) 事務手数料の交付

本会の運営に係る事務処理を円滑に行うため、市町老連に対し本会事務に要する経費の一部を助成した。

(3) 単位クラブ・市町老連活動支援事業(のじぎくクラブ兵庫助成事業)

老人クラブ活動の活性化と地域の元気づくりを図るため、新たな事業を取組む単位 クラブ又は市町老連等に対し、事業費を助成した。

平成30年度助成対象クラブは次の10団体

- ・ 芦屋市老人クラブ連合会「ハピネスカード事業促進と会員増強」
- 三木市老人クラブ連合会「スポーツ大会」
- ・ 加古川ベルタウン銀鈴会(加古川市)「地域貢献 活動事業、防災・減災研修事業」
- ・ 川原えびすクラブ (豊岡市) 「防災訓練事業」
- ・ 出石町寿会連合会(豊岡市)「永楽ショー」
- ・ 奈佐長寿会(豊岡市)「三世代交流そば打ち大会」
- ・ 物部老人クラブ (朝来市)「『短歌クラブ』を通し た心豊かなふるさとづくり」
- ・ 駅前老人クラブ (西・中・東) 3 クラブ (香美町)「健康寿命を延ばす」
- ・ 五色町-広石中老人クラブ (洲本市)「宮山桜公園再生事業」
- ・ 川西みどり会 (洲本市)「クラブ活性化と新規会員加入促進」

(4) 各種団体等との交流

1) 第47回全国老人クラブ大会

○ 開催日 平成 30 年 12 月 4 日 (火)~5 日 (水)

加古川ベルタウン銀鈴会の「寺子屋学習会」



- 会場 沖縄県沖縄コンベンションセンター等
- 参加者 全国より1,500名兵庫県老連より29名
- 〇 内 容

[第1日目]

◇ 活動交流部会

第1部会 私たちの地域を支え 合おう

第2部会 仲間を増やそう

第3部会 老人クラブ高齢消費者被害防止キャンペーン

第4部会 演じる活動 < 舞台発表 >

第3活動交流部会では、本会から中村会長が座長を務めた。

「第2日目〕

◇ 講演「琉球・沖縄の歴史と文化」

沖縄県立博物館·美術館館長 田名 真之

◇ アトラクション

琉球舞踊「歓待の舞・ハネエカサ」 沖縄県立南風原高等学校郷土芸能部

- ◇ 式典
 - 表彰
 - ・宣言朗読
 - · 次回第 48 回大会開催地報告(埼玉県)
- 2) 第31回全国健康福祉祭とやま大会(ねんりんピック)
 - 期 間 平成30年11月3日(土)~6日(火)
 - 場 所 富山市(総合開会式等) 立山町(ウォークラリー交流大会)
 - 参加者 兵庫県選手団 127名

(内県老連参加者は、副団長の中村会長、事務局とウォークラリー交流大会選手として公募チーム(伊丹市老連いたみスワンウォーカー)5名がのじぎくクラブ兵庫チームとして参加した。

- 3) 近畿ブロック老人クラブリーダー研修会
 - 開催日 平成30年6月14日(木)~15日(金)
 - 会 場 奈良県 THE KASHIHARA
 - 参加者 309 名 (うち兵庫県老連から 23 名)
 - 〇 内 容

「第1日目〕





◇ 基調報告 全国老人クラブ連合会

◇ 研究討議

第1分科会 健康長寿に取り組む健康づく

り・介護予防活動

第2分科会 地域包括ケアシステムの構築

に向けた友愛活動の充実

第3分科会 多世代や地域団体との交流に

よる地域づくり

第4分科会 会員加入促進に向けた老人クラブづくり

第2分科会では、加西市老連の熊谷副会長が「芝ぶら~りカフェ&いきいき体操」の事例発表。第3分科会では、伊丹市老連の坂根会長が座長を務めた。

「第2日目]

◇ 講演 「あなたは知っていますか?こんなに怖い慢性腎臓病」

奈良県立医科大学地域医療学講座 教授 赤井 靖宏

◇ 全体会 各分科会結果発表・意見交換

4) SC大阪とのじぎくクラブ兵庫との交流会

- 開催日 平成30年10月18日(木)
- 会 場 篠山市立四季の森生涯学習センター
- 参加者21名大阪府老連 12名兵庫県老連 9名

〇 内 容

◇ 活動発表

- ・ 大阪府老連天野若手委員から会員外 も参加できる事業を展開し加入促進に つなげている事例報告。
- ・ 兵庫県老連山口若手委員長から発想転換して、「組織・活動の見直し、 業務の簡素化」の取組みと若手世代が活躍できる場づくりの必要性を発 表。
- ◇ グループ討議 3 グループに分かれ、休会・脱会クラブ防止や楽しさを 実感できる取組みについて情報交換をし、各グループから内容を発表。
- ◇ 丹波特産の枝豆収穫体験と市内散策

5) その他研修会への参加

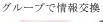
・第36回都道府県・指定都市老人クラブリーダー中央セミナー 1名参加

・全老連主催第30回女性リーダーセミナー 1名参加

・全老連主催第24回「在宅福祉を支える友愛活動」セミナー 1名参加

・全老連主催第16期健康づくり中央セミナー 1名参加







(5) のじぎくクラブ兵庫サポーター制度

県老連事業を円滑に推進するため平成28年度からサポーター制度を設置。17名 がサポーター登録され、県老連行事や災害支援活動等に協力した。

(6) のじぎくクラブ兵庫農園について

南あわじ市の不動氏玉ねぎ農園を「のじぎくクラブ兵庫農園として位置づけし、淡路ブロックの役員並びに若手委員やボランティアの有志により、交流を図りながら収穫した。

事前に全国から玉ねぎの申込を 3,310 キロを発送し、600 キロを福島県の地元に 戻れない大熊町老連と楢葉町老連に各 300 キロ震災支援で送った。

(7) 地震等災害対策の意識啓発及び東日本大震災・7月の豪雨災害等の被災地県・市老 人クラブ連合会への支援活動

阪神・淡路大震災の経験を踏まえ、地震等災害の対策への意識啓発を図るととも に、東日本大震災等の被災地に対し、各市町老連からチャリティバザーの商品(6,910 点等)の提供を受け、販売し、物心両面からの支援活動を進めた。

また、平成30年7月豪雨災害被災者に対して励ましの「元気うちわ」520本を作成し、熱中症予防に塩飴をつけて岡山県老人クラブ連合会に贈った。また、市町老連に募金活動の協力依頼したところ、9,641,578円集まり、各市町老連から岡山県老連・広島県老連・社協・共同募金等と、一部北海道胆振東部地震に寄託された。



なお、被災地の愛媛県の支援の一助になれば

と、愛媛県の柑橘類の「ポンカン」を 240 キロ購入し、東日本大震災被災地の福島 県大熊町老連と楢葉町老連、宮城県石巻市老連に送った。

(8) 会員増強に向けた検討体制の整備

会員増強に向けて、老人クラブ活動の内容や老人クラブのあり方について部会や 委員会等で検討することの計画に代えて、全市町老連会長に活動状況、今後の取組み、 さらには団塊の世代への対応等老人クラブを取巻く課題についてアンケートを行い、 今後の取組みの提案を行った。

5 会の運営

(1) 役員会の開催

1) 評議員会 第1回 平成30年5月31日(木) 兵庫県民会館

- ・平成29年度収支決算報告について
- ・理事の補欠選任について
- ・監事の補欠選任について
- ・評議員の補欠選任について

第2回 平成31年3月6日(水) 兵庫県民会館

- ・平成30年度収支補正予算について
- ・2019 (平成31) 年度事業計画について

- ・2019 (平成31) 年度収支予算について
- ・諸規程の一部改正について
- **2) 理事会** 第 1 回 平成 30 年 5 月 16 日 (水) 兵庫県民会館
 - ・平成29年度事業報告について
 - ・平成29年度決算報告について
 - ・評議員、理事及び監事の補欠選任候補者について
 - ・平成30年度第1回評議員会の開催日程について
 - 第2回 平成30年5月31日(木) 兵庫県民会館
 - ・副会長の補欠選任について
 - 第3回 平成30年7月11日(水) 兵庫県民会館
 - ・兵庫県老人クラブ連合会会長表彰候補について
 - 第4回 平成30年9月5日(水) 兵庫県民会館
 - ・平成30年度兵庫県高齢者の集い並びに県知事と県老 連との意見交換会について
 - 第5回 平成31年1月18日(金) 淡路ハイウェイオアシス
 - ・2019 (平成31) 年度事業について
 - ・兵庫県老人クラブ連合会表彰規程の改正について
 - ・のじぎくクラブ兵庫助成事業について
 - 第6回 平成31年2月13日(水) 兵庫県民会館
 - ・平成30年度収支補正予算について
 - ・2019 (平成31) 年度事業計画について
 - ・2019 (平成31) 年度収支予算について
 - ・諸規程等の一部改正について
 - ・平成30年度第2回評議員会の開催について
- 3) **監事会** 平成 30 年 5 月 2 日 (水) 兵庫県民会館 監査事項 ・平成 29 年度事業報告及び決算報告等について

4) 正副会長会

4回開催し、県老連の事業運営を円滑に推進させるため、理事会及び評議員会に 提案予定の重要案件等の内容についての事前検討・協議をはじめ、日常業務に関す る事項を適切に運営に反映させるための方針や業務執行の決定等の検討・協議など を行った。

5) 部会

総務財政部会(3回)、調査広報部会(3回)、企画事業部会(3回)をそれぞれ開催し、県老連の総務財政の運営、調査と研究、広報活動、事業の企画全般と事業実施推進などについて検討・協議などを行った。

6) 委員会

女性委員会(3回)、若手委員会(3回)を開催し、女性の老人クラブ活動への企

画運営など積極的な参画や女性の特性を生かした活動の推進及び若手会員の斬新 な発想を生かした老人クラブ活動の総合的かつ効果的な事業の推進等について、検 討・協議などを行った。

(2) ブロック・市町老連事務局長・担当者会議の開催

- 開催日 平成31年2月27日(水)
- 開催場所 兵庫県民会館
- 参加者数 37人
- 〇 内 容

◇ 2019 (平成 31) 年度老人クラブに対する補助等について

県高齢政策課企画調整班長 北條 龍作

◇ 2019 (平成 31) 年度県老連関係事業の推進について

県老連専務理事兼事務局長 小前 裕一

(3) 表彰

1) 県知事、県老連会長・感謝表彰並びに伝達

平成30年9月18日(火)に、兵庫県公館にて開催した「平成30年度兵庫県高 齢者の集い」の第1部式典において、下記の表彰を行った。

県知事表彰

・ 老人クラブ育成功労者

56名

優良老人クラブ

29 団体

- ② 県老連会長表彰
 - ・ 老人クラブ育成功労者

142 名

優良老人クラブ

28 団体

・ 優良市町老人クラブ連合会

5 団体

・ 仲間づくり優良老人クラブ、市町老人クラブ連合会 3 団体

2) 全国老人クラブ連合会会長表彰

平成30年12月4日(火)~5日(水)沖縄県の沖縄コンベンションセンター で開催された第47回全国老人クラブ大会において表彰された。

◇ 育成功労者

真鍋宣征氏 (西脇市) 田畑勉氏 (豊岡市)

山﨑喜夫氏(西宮市)

金川寛氏(加古川市)

◇ 優良クラブ連合会

相生市高年クラブ連合会 豊岡高年クラブ連合会 丹波市老人クラブ連合会 南あわじ市緑地区老人ク

南あわじ市緑地区老人クラブ連合会

3) 全老連活動賞・100万人会員増強運動特別賞(伝達)

◇ 活動賞

三木市老人クラブ連合会 加西市老人クラブ連合会 高砂市伊保地区老人クラブ連合会

◇ 100万人会員増強運動特別賞

加東市嬉野東シニアクラブ 豊岡市高屋鶴亀会

(4) 関係機関・団体との連携

1) 全老連・近畿老連協議会との連携

老人クラブ活動の充実強化を図るため、全老連・近老協主催の会議・研修等に参加し連携を図った。

2) 関係機関・団体との連絡協調

県関係並びに関係団体が主宰する福祉、保健、健康、医療、交通安全等高齢者に 関わる審議会、協議会等に参画し連携を図った。

3) 予算確保要望の推進(県・県議会)

- ① 平成30年9月5日(水)兵庫県庁において、県老連 正副会長が出席し、県少子高齢局上田局長に対し、老人 クラブ活動に関する2019年度兵庫県予算編成について、 県老連会長から井戸知事あての要望を行った。
- ② 平成30年9月20日(木)・平成31年3月14日(木) に、県議会自由民主党議団に対しても、県と同様の内容で要望及び意見交換等を 行った。

(5) 老人クラブ傷害保険への加入促進

会員の万一の事故に備えた「老人クラブ傷害保険」の普及促進を図ると共に、活動中に誰かをケガさせてしまった!モノを壊してしまった!等相手の損害を補償する「賠償責任保険」を促進し、前年度の保険料に対しての広告料を各市町老連に配分した。また、老人クラブ傷害保険契約実績が上位の1市老連に対して全老連より感謝状態呈された。感謝状贈呈先:西宮市老人クラブ連合会

- 老人クラブ傷害保険加入状況(平成31年3月末現在)
 - ・全体クラブ数 3,838 クラブ ・会員数 212,048 名(平成30年4月1日現在)
 - ・加入クラブ数 704 クラブ ・加入者数 14,286 名 ・加入率 6.86%
 - ・保険料額 17,768,500 円・平均保険料 1,244 円
- 賠償責任保険加入状況(平成31年3月現在)
 - ・加入クラブ数 40 クラブ ・保険料額 214,700 円 ・平均保険料 5,368 円